

広島県告示第七百四十五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十六年十二月四日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市高野町南字殿丸五〇六九の一、五〇六九の二、五〇七四から五〇七六まで、五〇七八の二、五〇九三、字金輪谷五一二二、字保久里五一四一から五一四三まで、五一四四の一、五一四四の三、五一四六、五一四八、五一四九の一、五一四九の二

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
 - (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）